

「(仮称) 国立市行財政改革プラン(素案)」に対する意見募集の結果

1. パブリックコメントの概要

- (1) 意見募集期間 令和元年10月24日(木)から11月14日(木)まで
- (2) 意見提出者数 2名(4件)

2. 市民説明会の概要

- (1) 日時及び場所
 - ① 令和元年10月24日(木)19時～@南区公会堂 ホール
 - ② 令和元年10月25日(金)19時～@くにたち北市民プラザ 第2会議室
 - ③ 令和元年10月26日(土)10時～@市役所 第1・2会議室
- (2) 参加者数 ①2名、②2名、③2名

3. いただいた意見・質問の内容及び市の考え方

No	意見の概要	市の見解	意見をいただいた場所
1	自治会長を含めて3名に電話をしましたが、皆この説明会があることを知りませんでした。自治会長に事前にご連絡戴くのが良いかと思えます。説明会会場に2週間位前にポスターを貼るのも良いでしょう。		
2	大きな問題として、「市民説明会」へ出席される人数が余りにも少なく、選挙投票率が上がらない傾向と同様に興味がないのか、当初から固い内容で分かりにくいと勝手に判断しているのか？ 説明会への表現に危機感を市民に抱かせ、アイデアを求める説明会に方向転換されたら如何でしょうか？ 表題の例として;「市財政の危機、説明会にて将来の行財政への救済意見を求む」。	市としましてもなるべく多くの方にご参加いただきたいと考えております。周知方法等、今後の説明会開催時の参考にさせていただきます。	パブコメ
3	南区運営委員会は市から指定管理者として活動しています。利用率が90%を越える人気のある会場になっているので、利用料金を上げて赤字を少しでも減らしたい、と市に提案しましたが、条例で決めているので値上げはダメと言われてます。民間のノウハウを活用するのであれば、利用料金を条例で決めないほうが良いと思えます。	現在、市では使用料・手数料の見直しに着手しています。各地域施設の料金に関しましては、地域間の公平性にも配慮し維持管理運営コストから算出し増減額を設定しました。南区公会堂においても同様に検証した結果、コスト面からも地域公平性からも現状の料金が上限として適正であると判断いたしました。今後も料金を見直す際にはコストの状況の推移等を基礎として、柔軟に対処してまいります。	パブコメ

No	意見の概要	市の見解	意見をいただいた場所
4	<p>歳入/歳出のバランスを考えた時； あ) 国立市民増加を狙う：学園都市である点を再度、強調し人口増を目指す。障害者の施設増、介護施設の増(特に、谷保地域に)、保育園/幼稚園の施設。→仕事と養育に悩まれている家族を国立市に！ 学園並びにUR管理共同住宅利用方法と連携し許可を得る方策。→ 空室利用/空地利用などを相互扶助の収支対策で！ い) 人件費の削減を考えずに、学園都市に関連させた労働は必需だと思えます。(市役所など公共職場も含め)市民の労働する場が増加すれば、他市から移籍するチャンスも生まれると思えます。 う) 生産緑地の宅地化も近い将来(特に、谷保地域)決断され、居住地も戸建てが増加し、自然と人口増に繋がる傾向が生まれる。</p>	<p>人口増加に関しましては、今後も住みたい、住み続けたいまちづくりを行っていき、現在策定中の第2次基本計画におきましてもトピックとして取り上げてまいります。人件費に関しましては、他市よりも人件費率が高いという課題を抱えており、一定の改善をしていく必要があると考えております。生産緑地につきましては、ご指摘のような要因になると考えております。</p>	パブコメ
5	<p>公共施設の再編は基本的な方針を示すべきである。</p>	<p>直近では国立第二小学校の建て替えに際して西福祉館を複合化することを検討しています。公共施設の再編に関する基本的な方針は、平成29年3月に策定した「国立市公共施設等総合管理計画」で示しております。これを基に個別計画となる再編計画を令和2年(2020年)度中に策定していく予定です。</p>	説明会
6	<p>公共施設の建て替えに当たり複合化することは妥当であると考えている。具体的な計画はあるか。</p>	<p>事務事業のスクラップアンドビルドにつきましては、全庁的に取り組んで行く必要があると考えております。ご意見いただきましたような意気込みで進めてまいります。</p>	説明会
7	<p>スクラップアンドビルドの考え方は重要。1事業やるなら2事業廃止する意気込みが必要である。</p>	<p>福祉部門に限らず、全体として、AI やRPA の導入、ICT の活用につきましてその可能性を検討してまいります。</p>	説明会
8	<p>福祉部門の窓口業務はIT化の効果が見込める。窓口利用者との会話を手書きでメモした後、PCに再入力する手間は削減の余地あり。</p>	<p>今後全庁的に推進していくにあたり、参考とさせていただきます。</p>	説明会
9	<p>IT化の推進には専門家の意見を取り入れるべきである。</p>		説明会

No	意見の概要	市の見解	意見をいただいた場所
10	ふるさと納税の現状を打破するには、返礼品競争ではなく市民の意識改革が必要である。	国立市民が平成30年中に他自治体へふるさと納税をされ、市の住民税から控除となっている額は約2億1,850万円となっております。国立市に限らず、都市部からの税源流出は深刻な問題であり、市民に対してふるさと納税を控えるよう広報する自治体もあるようです。今後の参考とさせていただきます。	説明会
11	計画に具体的な目標数値が記載されていない。	今後、この素案から原案を作成する予定ですが、原案の段階ではスケジュールなどより詳細な取組を記載する予定です。	説明会
12	手数料の料金がまちまちである。	現在、市では使用料・手数料の見直しに着手しています。原則としてまず原価計算として人件費、物件費、維持補修費、公債費、原価償却費などを計算し、かかった費用を出しております。続いてそのかかった費用に対してどの程度公費を投入するのかを分類分けし、出てきた単価と現行の料金との乖離が概ね20%以上あるものについて改定を検討しております。ただし、機械的にそのままその金額ということではなく、他市との均衡、市場との均衡、激変緩和等さまざまな総合的に勘案し、決定していく予定です。	説明会
13	窓口ごとに手続きしなければならず手間がかかる。	素案にも記載しておりますが、効率的で迅速な処理が可能となるワンストップサービス(総合窓口)の導入を今後検討してまいります	説明会
14	市職員がクリエイティブではない。クリエイティブになってほしい。	人材育成方針を改定し、効率的な業務遂行や実務能力向上、改革・改善やチームワークに対する一層の意識向上を図ってまいります。いただいたご意見に関しましても、今後の参考とさせていただきます。	説明会

No	意見の概要	市の見解	意見をいただいた場所
15	<p>15 税金に大きく影響する人口はどのように推移するか。</p>	<p>策定中の第2次基本計画にて新たな人口推計を作成してまいりますが、現状は微増傾向が続いております。国立社会保障人口問題研究所の推計でも、急激な人口減にはならないと推計されています。</p>	<p>説明会</p>
16	<p>16 ふるさと納税は努力して増やしていくことが必要と思う。現在の取り組みと今後の方向性は。</p>	<p>国の制度改正等の影響もあり、平成29年度と比較し平成30年度は2,000万円ほど減っています。引き続き魅力ある返礼品を提供するとともに具体的な用途を明示して寄附を募るなど増額に向けて努力していきます。</p>	<p>説明会</p>
17	<p>17 人件費が増えるのは良いことではないか。むしろ収入をどう確保するかが重要である。</p>	<p>国立市では他市に比べて人件費の比率が高いという課題を抱えており、一定の改善が必要であると考えております。歳入増加の取組につきましては、引き続き努力してまいります。</p>	<p>説明会</p>
18	<p>18 人口が減少すると広域連携が進むのではないかと考えている。今後の見込みなどあれば教えてほしい。</p>	<p>立川市と隣接する9市(立川市、国立市、国分寺市、日野市、福生市、武蔵村山市、小平市、昭島市、東大和市)で広域連携推進協議会を設置し、9市の市長が一堂に介して議論する広域連携サミットを開催するなど検討を行っています。その中で図書館の相互利用が実現しております。近隣では立川、三鷹、日野の3市が、人口規模と財政規模が近いということから自治体クラウドを共同利用し、いわゆる基幹系システムという住民票や各種税、保健、福祉などのシステムに関してクラウドを利用した共同化作業を進めているようです。国立市においても、来年度から企業会計に移行いたします下水道事業のシステム導入に関しましては6市との共同で導入を予定しているところです。</p>	<p>説明会</p>

No	意見の概要	市の見解	意見をいただいた場所
19	<p>他市に比べて民営化が進んでいないように思える。これまで直営を守ってきた哲学や政治性があったのではないか。これまでの審議会や議会などの議論があれば教えてほしい。</p>	<p>議論の大きかった保育園の事例では、審議会で4園ある公立保育園は1園を残して民営化すること、まず1園目は社会福祉法人へ民営化し、残り2園はその後検討するよう答申をいただきました。その後保護者から保育士が変わることへの不安の声があり、市が事業団を設立して運営することとしました。その他、図書館や公民館については教育委員会で検討した結果、直営を維持することで市として方針決定しております。</p>	説明会
20	<p>図書館は指定管理を導入しているか。していないとすれば直営で運営している理由は。</p>	<p>直営で運営しています。市としてあり方を検討した結果、国立市教育委員会において、平成29年度に「費用の削減に努めながら効率的な施設運営や事業執行を図りつつ、これまでと同様に、附属機関や市民グループ等の協力を得ながら、直営による現在の運営方法を維持していくことが望ましい」との報告がなされ、承認されています。</p>	説明会

※ 内容に影響を与えない範囲で、いただいたご意見の表現等を変更している場合があります。